

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

## 某マンション 新築工事

### 狭小地/小スペース施工実例

本件は横浜駅にほど近く、周辺は一方通行等の道路規制に囲まれた住宅地に建設される鉄筋コンクリート造(RC)地上8階建共同住宅一部店舗の杭基礎工事です。  
 計画段階より、狭小地による限られた施工スペースと、大きい引抜き力が生じる塔上建物という設計条件をクリアする事が求められました。現地調査をおこない、敷地・搬入条件、地盤状況に応じた当社見解によるe-pile next工法の最大支持力(圧縮・引抜き)をご提案した結果、競合他社様が辞退する中、多くの実例によるe-pile next工法の掘削性能・施工能力を高く評価いただき採用となりました。  
 実施工においても設計深度まで確実に貫入する事ができ、予定工期通りで完工できました。  
 また、元請様には現場養生や近隣配慮のご協力をいただき、安全且つ無事に完工する事ができました。



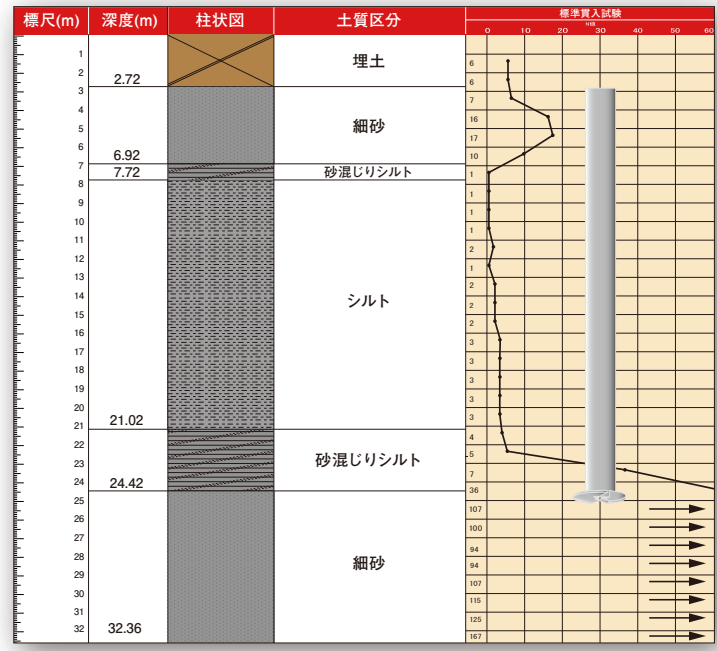
☆ご採用いただきまして、誠に有り難うございました。



工事概要

工事名	マンション新築工事	杭径	φ267.4 mm
施工地	神奈川県横浜市西区	拡翼径	Dw 750 mm
用途	共同住宅一部店舗	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート造(RC)地上8階建	深度	SGL -25.0m
建築面積	387.69 m <sup>2</sup>	支持力	950kN
工期	2021年2月3日~2021年2月12日	本数	24本

ボーリング柱状図



国土交通省大臣認定工法

登録番号: KT-160071-A

国土交通大臣認定 TACP-0483 砂質地盤(硬質地盤含む) TACP-0484 粘土質地盤

日本建築センター BCI評定-FD0540-01 砂質地盤 BCI評定-FD0541-01 硬質地盤 BCI評定-FD0542-01 粘土質地盤

基礎評定(引抜き支持力) 砂質地盤 硬質地盤 粘土質地盤

日本環境協会 エコマーク認定 08 131022号

全ての鍵は杭先端にあり

公共土木・公共建築での活用拡大

国土交通省「NETIS」

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

■ 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。

■ 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。

■ コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造/拡翼断面図

杭本体  
特殊部(厚肉材)  
(両面溶接) (特殊部/分割構成)

■ FEM解析図

建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

検索 e-pile

検索

## 新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ

2021年2月16日更新 厚生労働省ホームページ「接種についてのお知らせ」を掲載いたします。

### 接種が受けられる時期

接種を行う時期は、令和3年2月17日から令和4年2月までの予定です。  
 最初は、医療従事者等への接種が順次行われます。その後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順に接種を進めていく見込みです。  
 なお、高齢者への接種の開始は、早くとも4月1日以降になる見込みです。

### 接種回数と接種の間隔

2回の接種が必要です。  
 ファイザー社のワクチンでは、通常、1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けます。  
 1回目から3週間を超えた場合には、できるだけ早く2回目の接種を受けてください。

### 接種の対象と受ける際の接種順位

新型コロナウイルスの接種対象は16歳以上の方です。大量のワクチンは徐々に供給が行われることになり、一定の接種順位を決めて、接種を行っています。現時点では、次のような順でワクチンを受けていただく見込みです。なお、全国民分のワクチンの数量の確保を目指していますので、後から順次接種を受けていただくことができる見込みです。

- 1) 医療従事者等
- 2) 高齢者(令和3年度中に65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方)
- 3) 高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
- 4) それ以外の方

### 接種が受けられる場所

原則として、住民票所在地の市町村(住所地)の医療機関や接種会場で接種を受けていただきます。インターネットで、ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探すための、接種総合案内サイトを設置する予定です。

### 接種を受けるための手続き

- 1) 接種の時期より前に、市町村から「接種券」と「新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」が届きます。
- 2) ご自身が接種可能な時期が来たことをご確認ください。
- 3) ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場をお探しください。
- 4) 電話やインターネットで予約をしてください。
- 5) ワクチンを受ける際には、「接種券」と「本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)」を必ずお持ちになってください。

### 接種を受ける際の費用

全額公費で接種を行うため、無料で接種できます



▲厚生労働省ホームページ

※詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。

## ワンポイント 健康コラム

### ストレスとの付き合い方



春は社会生活の変化が多く、期待と不安、ストレスがたまりやすい時期です。今回は**ストレス**についてご紹介させていただきます。  
 ストレスというと嫌なことや辛いことをイメージされるかもしれませんが、しかし嬉しいことや楽しいことも含め、日常のさまざまな出来事が**ストレス**の要因になります。  
 適度な**ストレス**は人間の成長を促しますが、**ストレス**が過剰になると、メンタルヘルスの不調をまねいたり、身体疾患のきっかけになることもあります。

### 手軽にできるストレス解消法

#### 1. 運動をする。

体を動かすと、落ち込んでいた気分をリセットできます。また、有酸素運動は脳を刺激し、**ストレス**を和らげてくれます。そのため、ゆっくりとした動きの運動よりは、少し息が上がるような**有酸素運動**がおすすめです。

#### 2. 泣ける映画、ドラマを見る

「涙活」という言葉があるように、泣けると評判の映画、ドラマ、マンガなどに触れ、たまには思い切り泣いてみましょう。涙を流すと、**副交感神経**が優位になりリラックスすることができます。

#### 3. 紙に書いてみる、できたら客観的に振り返る

**ストレス**に感じたことを紙に書くことは、**ストレス**を自分の外に吐き出す行為。言わば**愚痴**を誰かに聞いてもらってることと同じです。これだけでもスッキリします。

#### 4. 紙をビリビリに破く

どうしてもイライラが収まらない!という時は、不要な紙を破いてみましょう。衝動に任せてビリビリに破くだけでも、とってもスッキリします。イライラが収まりきらない場合は、ダンボールなどもう少し丈夫なものを破壊してみるのもいいかもしれません。

#### 5. 家を掃除する

家の中が散らかっていると、それだけで**ストレス**が溜まります。**ストレス**が溜まっている時ほど家の中を掃除してみると良いでしょう。集中することで心の中のモヤモヤを消してくれる効果があります。また、家の中が綺麗になると気持ちもスッキリします。

#### 6. 湯船につかる

お風呂に入る時にシャワーだけで済ませず、湯船につかりましょう。それだけで、**ストレス**解消に効果があります。



6つの**ストレス**解消法をご紹介しました。上手に**ストレス**発散をして、毎日を楽しく過ごしていきましょう!



## 経理マンが行く ワクチン

先日 早目の春一番が吹き、もうすぐ桜のつぼみも見られるようになるかもしれません。さて、とうとう**2月17日(水)より新型コロナウイルスに対するワクチン接種が始まりました**。先行して医療従事者4万人を対象に接種しますが、この4万人の方々は接種後7週間のあいだは、ご自分の症状を政府に報告しなければいけないそうです。この報告は今後接種する一般の方達の大切な情報源となり、副作用等の統計に役立ちます。より安心安全な接種を叶えるためには大切な事ですが、身を介して接種する医療従事者の方々に感謝ですね。今回のワクチンは予防の為ですが、その効果は感染しても発症しない人が多いことや、ウイルスが人の細胞に入り込んでいないか詳しく調べないといけないなど、実証することが難しく、ワクチンの臨床試験では、接種した人のグループと偽薬を投与した人のグループを比較し、主に発症を予防する効果を調べています。WHOは集団免疫の状態となる条件について正確には分からないものの、世界の人口の70%以上がワクチンを接種する必要があるとしていますが、年内中に世界が集団免疫の状態になるのは難しいとしています。肝心の副作用ですが、ファイザーなどが開発した新型コロナウイルスのワクチンを接種したアメリカ人およそ99万7000人のうち1回目の接種では

▽接種部位の痛み	67.7%	▽疲労、倦怠感	28.6%	▽頭痛	25.6%
▽筋肉痛	17.2%	▽発熱	7.4%	▽関節の痛み	7.1%
▽悪寒、吐き気	7%	▽接種部の腫れ	6.8%		

が報告されました。この他にも、重いアレルギー反応の報告もされています。アメリカで行われた994万3247回の接種について調べた結果、50件の「アナフィラキシー」と呼ばれる重いアレルギー反応が確認されました。これは20万回の接種につき1,0057件の割合で確認された計算になります。また、症状が出た人の年齢は26歳から63歳で中央値は38.5歳、94%が女性でした。さらに、74%が接種から15分以内、90%が30分以内に症状が出たとしています。このうち80%は、過去に薬や食べ物などでアレルギー反応が出た経験があったということです。では子どもへの接種はどうでしょうか。子どもの接種についてはこれまでの臨床試験で十分なデータがなく、安全性や有効性の情報などを見ながら検討されると政府はしています。国内で接種が始まる予定の3社のワクチンは臨床試験で効果を分析した対象が、ファイザーのワクチンで16歳以上、モデルナとアストラゼネカのワクチンは18歳以上になっていて、それ以下の年代のデータはありません。武田薬品が日本国内向けに供給するとしているアメリカの製薬会社ノバックスのワクチンも18歳以上を対象に臨床試験が行われています。このうち、ファイザーは12歳以下の子どものデータについて今後数か月かけて収集するとしていますので、問題がなければ接種が可能になると思われます。しかし**接種するリスクとウイルスを回避する事を天秤にかけた場合、結局「打ちますか?」と問われた時、みなさんならどうしますか**。専門家の見解では「打つべき」と答えています。重いアレルギー等がある場合は別にして、「臨床試験で参加した人数や精度も透明性のあるデータで全く問題ない。まずは感染を防ぎ、蔓延する事を回避する事が重要だ」としています。一方で「**接種に際して心配になった場合に相談できたり診療を受けられたりする体制を整えることは必要だ**」ともしています。あまりにも短期間で開発され、たった1年間の臨床試験で出来たワクチンの為、不安になってしまう気持ちをきちんと受け止めてくれる専門医も必要だということです。次はコロナウィルスの治療薬が待たれるところです。

